

令和8年2月3日
 経済産業部
 経済課
 工業・建設業・雇用促進課

産業活性化拠点「HOME/WORK VILLAGE」令和8年度事業計画案について

1 主旨

産業活性化拠点「HOME/WORK VILLAGE」は、区内の既存産業の再活性化や新しい価値を創出する人材の育成など、区内産業のイノベーションを創出・加速し、地域経済の持続的な発展を目指す拠点「HOME/WORK VILLAGE」として、令和7年4月に開設した。

このたび、施設での令和8年度の事業計画案が固まったことから、このことについて報告する。

2 事業計画

別紙1「事業計画案」のとおり。

3 経費（令和8年度）（調整中）

	区負担分（政策経費、経常経費）	事業者負担分 （詳細はP24「収支計画書」参照）
歳出	◆地域連携型ハンズオン支援事業委託費 44,324千円	◆地域連携型ハンズオン支援事業費 44,324千円
	◆体育館運営管理に関する費用 21,755千円	◆体育館運営管理費 21,755千円
	◆地域連携型ハンズオン支援事業補助金 32,400千円	◆事務局運営費・各種事業費 52,881千円
	◆光熱水・通信費 8,600千円	◆光熱水・通信費 20,600千円
	◆その他（施設修繕費・保守管理費、リース料等） 22,150千円	◆賃借料（共益費含む） 32,008千円
		◆原価償却費 24,438千円
	◆その他（施設管理費、広報費、備品、消耗品費等） 61,932千円	
小計	129,229千円	257,938千円
歳入	◆施設賃借料 13,200千円	◆地域連携型ハンズオン支援事業受託費 44,324千円
	◆けやきネット利用料（体育館） 511千円	◆体育館運営管理費 21,755千円
	◆地域連携型ハンズオン支援事業都補助金 38,362千円	◆入居者賃料収入 104,500千円
	◆ふれあいルーム光熱水費 41千円	◆営業売上高（イベント・物販・施設利用料等） 94,939千円
小計	52,114千円	265,518千円

4 今後のスケジュール（予定）

- 令和8年 3月 評価委員会開催（令和8年度事業計画案 評価）
運営委員会開催（令和8年度事業計画 決定）
- 4月 区民生活常任委員会報告（令和8年度事業計画）
- 5月 運営委員会開催（令和7年度事業報告 承認）
- 6月 評価委員会開催（令和7年度事業報告 評価）
- 7月 区民生活常任委員会報告（令和7年度事業報告）

※施設開設から3年目までは事業の立ち上げ期にあたるため、K P Iは4年目からの適用となることから、K P Iに基づく正式な評価・検証は、4年目の事業実施年度となる、令和10年度の事業報告書分の評価・検証から（令和11年度に評価委員会開催）。なお、評価自体は1年目から行う。

別紙1

世田谷区産業活性化拠点
(HOME/WORK VILLAGE)

令和8年度事業計画書（案）

目 次

1	事業計画方針（ビジョン）P1
2	事業者コンソーシアムの役割P3
3	組織体・組織図P4
4	本施設の具体的機能P5
5	成果指標【KPI】についてP7
6	コンセプト実現のための取組みP9
7	収支計画P20
8	他事業との連携P21

1 事業計画方針(ビジョン)

【事業目的】

旧池尻中学校跡地を活用した産業活性化拠点(HOME/WORK VILLAGE)は、区内の既存産業に対する伴走型の支援による再活性化を図るとともに、DX や SDGs など社会経済環境の変化を前提として、新しい価値を創出し得る事業者や人材を育成・確保し、区内産業のイノベーションを創出・加速することで、地域経済の持続的な発展を目指す拠点として機能させることを目的としている。

【本施設の基本コンセプト及び取組方針】

・基本コンセプト

- ①多様な企業・人材が新たな価値を創造する場
- ②未来を担う子どもへの新たな学びを実践する場
- ③職住近接のため多様な働き方の支援拠点
- ④地域特性を活かした賑わいをつなぐ場

・取組方針

上記の4つの基本コンセプトを施設運営及び事業実施の基本的な方針として、それぞれが連携、交流、協働しながら、以下の機能に基づく具体的な事業を進め、区内の既存産業の再活性化や新しい価値を創出する人材の育成など、区内産業のイノベーションを創出・加速し、地域経済の持続的な発展を目指していく。

主な機能	主な事業
① 既存産業の活性化支援	◆2階:コワーキングスペース、セミナールーム ・ハンズオン(伴走型)支援 ・第二創業支援
	◆3階:スモールオフィス ・事業スペースの提供
② 起業・創業支援	◆1階:チャレンジショップ ・創業、スタートアップ支援
	◆2階:コワーキングスペース、セミナールーム ・ワークスペース、事業スペースの提供 ・創業、スタートアップ支援 ・アクセラレータープログラムの実施 ・区内定着支援
③ 産業と連携した学びの支援	◆2階:コワーキングスペース、スクール、 セミナールーム
	・若い世代の学びの場 ・区民や事業者のリスキリング支援

④ 区民・事業者に開かれた場	◆1階:飲食・物販区画
	・飲食、物販事業者の入居 ・ブックラウンジ(1階・2階)
	◆体育館棟
	・従来の利用及び新たな活用 ・多様なコミュニティの形成
	◆広場(校庭)
	・新たなプロダクト等のテストマーケティング ・新たなテクノロジー等の社会実証フィールド ・多様なコミュニティの形成

2 事業者コンソーシアムの役割

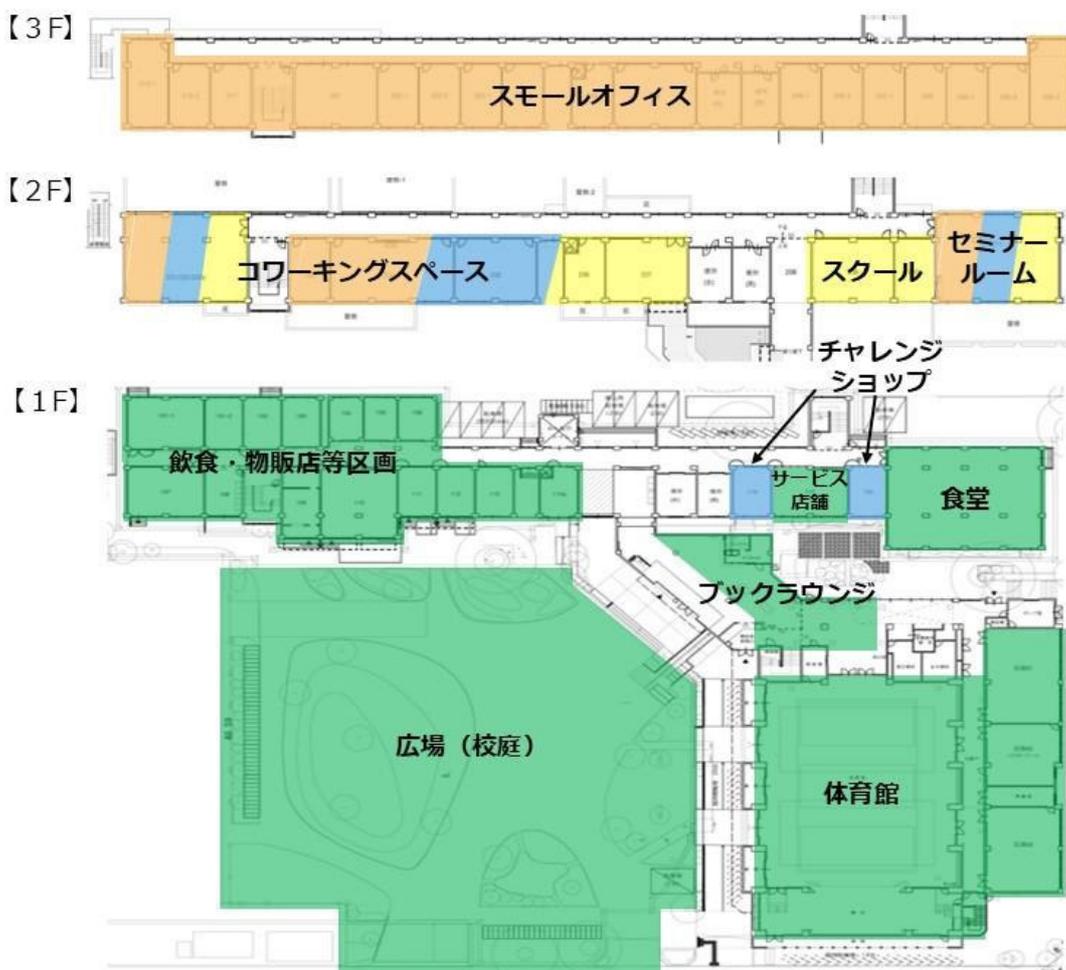
事業コンソーシアムに参画する各社は、プロポーザルから開業までの間に、建物やインフラの改修を行い、入居テナントへの不動産賃貸事業を主とする小田急電鉄(株)、施設運営や管理等実務の全権を担う新設法人の方方(株)、創業支援に特化する free(株)、常設の学びの場の提供に特化するまちの研究所(株)とに整理された。方方(株)はコンソーシアム中のオールドファッション(株)、(株)散歩社、MIRAI-INSTITUTE(株)との共同出資によって立ち上がった新設法人で、各社が得意とする領域を管掌しつつ、代表はオールドファッションの代表取締役が務める。

入居テナントとのコミュニケーションや管理、セミナールーム等校舎側の共用、レンタルスペースの運営については方方が担い、同時に、ブックラウンジや体育館管理にも関わる。

コワーキングスペースの運営や、創業支援、アクセラレータープログラムは MIRAI-INSTITUTE が担いながら、方方、free と連携する。

施設の賑わい創出や企業連携については、方方が利用促進、イベント企画運営等全般を担う。

<施設平面図>



<主な機能>

【既存産業の活性化支援】

事業者等の活動の場の提供や更なる事業展開に対する支援など、事業者等の安定的な活動と成長を促すとともに、他の事業者等との交流や連携を図る取組みを実施する。

- ハンズオン（伴走型）支援
- 第二創業の支援スペースの提供
- スモールオフィスの整備
- インキュベーションマネージャーの配置

【起業・創業の支援】

ワークスペースを提供し、インキュベーションマネージャーのサポートによる他の事業者等との交流・連携の促進など、創業予定者やスタートアップ等の安定的な事業展開や成長に向けた支援を行う。

- ワークスペース、事業スペースの提供
- 創業、スタートアップ支援
- アクセラレータープログラムの実施
- 区内定着支援

【産業と連携した学びの支援】

若い世代の学びの場として、常設の学びの場及びスクール事業を実施する。また、事業者等のスキルアップや学び直しにつながる取組みを実施する。

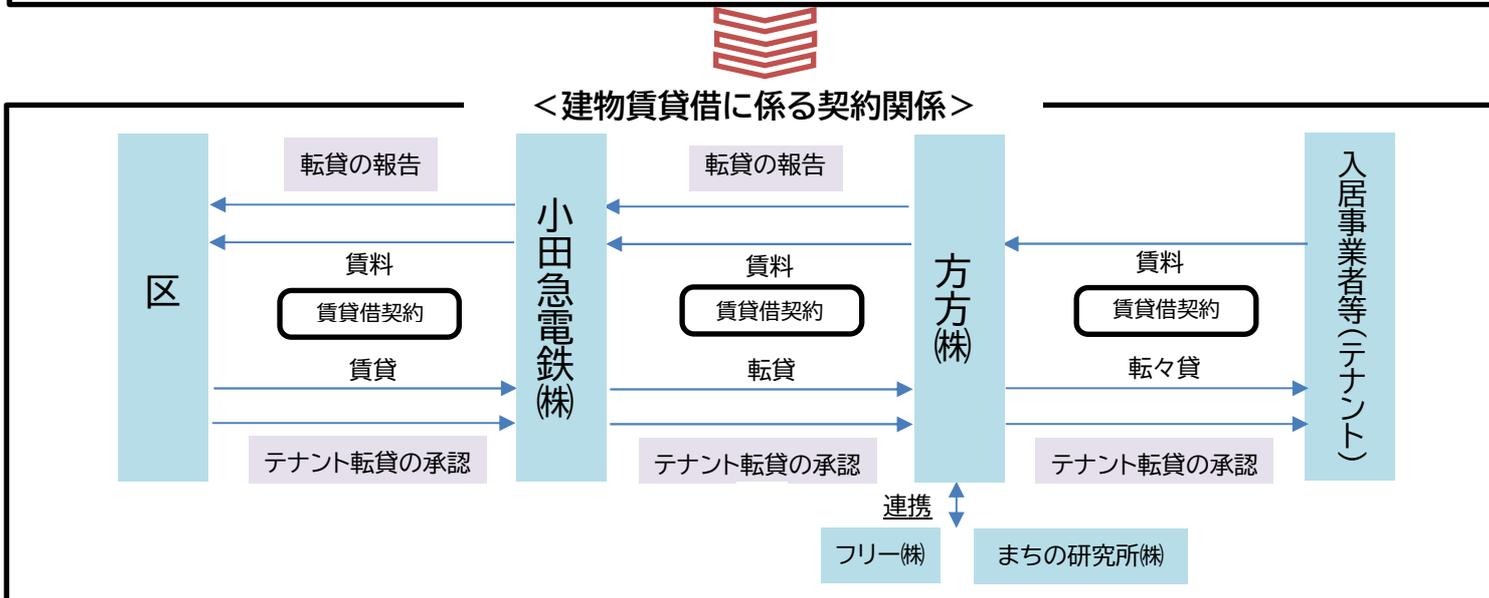
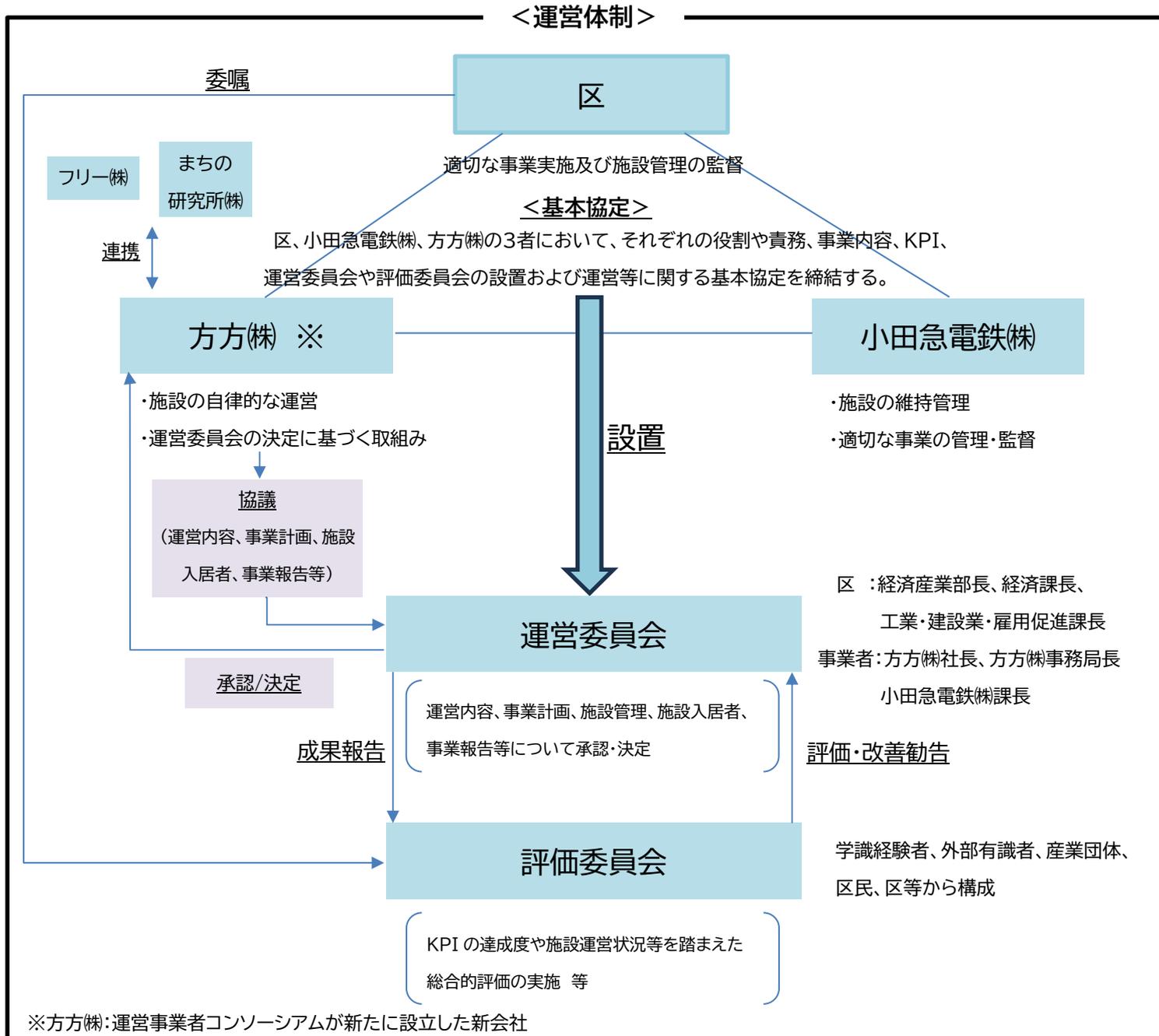
- 常設の学びの場の整備
- スクール事業の実施
- 区民や事業者のリスティング支援

【区民・事業者に関かれた場】

近隣地域と入居者の交流・協業など地域コミュニティの場としての機能に加え、入居者や事業者が開発した新たなテクノロジーなどの社会実証フィールドを提供する。

- 飲食、物販事業者の入居
- ブックラウンジの運営
- 体育館棟の運営
- 広場（校庭）の整備

3 組織体・組織図



4 本施設の具体的機能

本施設では下記に示す多様なスペースの活用により、世田谷の産業の特性である生活関連産業の活性化や、ソーシャルビジネスの発展、さらには子どもや若者など未来の起業家を育成するため、教育や環境、スポーツ分野の取り組みや大学等とも連携しながら後述する様々な事業を展開していくことで、地域・社会課題の解決にも取り組んでいく。また、施設では入居者や来場者、そして地域住民など、施設を訪れる全ての利用者により連携・交流・協働を生み出し、更なる街の賑わいを創出し、それを全区に波及させる役割も担っている。

・飲食・物販区画、スモールオフィス

施設には合わせて30区画程度の様々な飲食・物販区画と、スモールオフィス区画が展開される。定期的に入居者同士の打ち合わせのほか、交流会を開催するとともに、店長会の運用や Slack 等の活用により、コミュニケーションを数多く生み出し、入居テナント同士の共通点を見出すことで、大小さまざまな協業の可能性を高めていく。また、施設内イベントスペースの利用も積極的に促していく。

さらに、飲食区画にはビール醸造のできるテナントを誘致する。当該テナントの商品をつくるだけでなく、OEM 製造拠点として、周辺住民や事業者のオリジナルビール製造も担うことで、メイドイン世田谷のプロダクトづくりにも挑戦していく。

・コワーキングスペース

個人から法人まで、会員制で多様な働き方の受け皿を担うスペースとなる。外国人の対応も可能なインキュベーションマネージャーが常駐し、利用者に対してさまざまなサポートや、専門家等の紹介を行う。また、アクセラレータープログラムや各種セミナー、ハンズオン支援の会場としても活用する。

・常設の学びの場

小学生を中心にスクール事業の展開や、常時自由に利用できる学びのスペースを提供することで、幼児から小学生まで、幅広い子ども、親子に学びの場を開放する。

・ポップアップスペース、シェアキッチン、セミナールーム、配信スタジオ

新しいチャレンジを始めたい方に、物販、飲食、展示、イベント、情報発信など、さまざまな形態でのサービス提供、テストマーケティングが可能な場を提供するとともに、SNS 等で利用者のコミュニティをつくり、協業も促していく。また、商店会等の連携により、活動が施設外に広がる可能性も高めていく。

・校庭(広場)

施設の賑わいを創出するとともに、キッチンカーやマルシェ出店により、事業者の出店機会を提供する。また、世田谷パン祭りをはじめとする広場活用の新しい切り口の提案や、事業者の集積も図っていく。

・体育館、ランニングステーション、貸しスタジオ

スポーツやエクササイズ、格闘技、文化活動での活動拠点として提供する。SNS 等で利用者コミュニティを構築し、関連スクールやスポーツイベントを開催することで、活動団体を越えたつながりを醸成していく。

・ブックラウンジ(コーヒースタンド)

来館者に本のある憩いの空間を提供するだけでなく、ワークショップ会場や展示のスペースとするなど、さまざまなテーマでイベントを開催する。

・屋上

サーキュラーエコノミー的な視点を持った活動として、屋上菜園の運営や太陽光発電を実施する。コンポストや雨水利用、太陽光発電を通じた再生エネルギーの売電といった、環境配慮に近い意識を持った個人・法人のネットワークの構築にも寄与していく。

5 成果指標【KPI】について

世田谷区産業活性化拠点運営事業の実施に関する基本協定に基づき、開設から4年目までの成果指標を設定する。なお、施設開設から3年目までは事業の立ち上げ期にあたるため、基本協定で定める評価委員会での評価は4年目の数値からとなる。また、KPI の各項目に関連する事業は、後述の「コンセプト実現のための取組み」のとおり。

①既存産業の活性化支援

項目		達成目標				目標達成による成果
		1年目	2年目	3年目	4年目	
1-1	ハンズオン支援 ／支援社数	15	18	20	25	伴走型支援の定着により、様々な既存産業の再活性化が図られ、区内産業の安定した経営や雇用が実現できる。

②起業創業支援

項目		達成目標				目標達成による成果
		1年目	2年目	3年目	4年目	
2-1	アクセラレータープログラム支援／支援社数	60	70	70	80	年間を通じて多様かつきめ細やかなアクセラレータープログラムを豊富にラインナップすることで、業態を問わず様々なチャレンジを模索する起業希望者が集客される。 また、施設を利用する多様な事業者等が、インキュベーションマネージャーの仲介によりビジネスマッチングされることで、さらなる区内起業創出の可能性を拡大させる。
2-2	区内起業・創業者数 ／件数	3	7	10	15	
2-3	ビジネスマッチング ／件数	5	(5) <u>7</u>	(8) <u>10</u>	10	
2-4	地域や社会課題への影響に関する目標達成割合／%	60	60	60	70	

③産業と連携した学びの場

項目		達成目標				目標達成による成果
		1年目	2年目	3年目	4年目	
3-1	常設の学びの場の運営 ／年間開放日数	230	250	(250) <u>275</u>	(250) <u>300</u>	年間を通してハード・ソフト共に充実したコンテンツを有する常設の学びの場を提供し、多くの子ども達が気軽に利用でき、様々な体験をすることで、学ぶことや働くことへの興味や選択肢を広げるとともに、未来の人材の育成にもつなげる。また、魅力ある講師によるスクールプログラムやイベントを安定的に実施することで、子どもの起業家精神を醸成し、将来的な区内起業に繋げる。
3-2	アントレプレナー教育の プログラム数／本数	12	(12) <u>20</u>	(18) <u>25</u>	(18) <u>30</u>	
3-3	SDGsやソーシャルアクションにつながるプログラム数／本数	12	(12) <u>20</u>	(18) <u>25</u>	(18) <u>30</u>	
3-4	子どもの年間受入人数 ／延べ人数	2,500	(5,000) <u>7,500</u>	(5,000) <u>8,000</u>	(5,000) <u>8,000</u>	

④区民に開かれた場

項目		達成目標				目標達成による成果
		1年目	2年目	3年目	4年目	
4-1	来場者数 ／延べ人数	300,000	500,000	550,000	550,000	多数の魅力的なテナントを展開することで、飲食やショッピングなど、産業に関する目的に限らず誰もが気軽に利用できる施設にするとともに、年間を通じてパン祭りやスポーツイベントなどを複合的に開催することにより、多数の来場者を安定的に獲得する。より多くの方に利用してもらうことで、入居事業者の取組みや多様な働き方を知ってもらうとともに、新たな気づきや学び直しのきっかけづくり、交流を通じた新たなつながりの創出等により、豊かな区民生活の実現を図っていく。
4-2	地域・事業者の イベント開催数 ／本数	40	(60) <u>750</u>	(80) <u>800</u>	(80) <u>800</u>	

6 コンセプト実現のための取組み

①既存産業の活性化支援

事業者等の活動の場の提供や更なる事業展開に対する支援など、事業者等の安定的な活動と成長を促すとともに、他の事業者等との交流や連携を図る取組みを実施する。

◆2階 コワーキングスペース、セミナールーム

事業名	世田谷区地域連携型ハンズオン支援事業【KPI 1-1】				
事業内容	世田谷区地域連携型ハンズオン支援事業を通じて事業者の成長を支援する。				
行動指標 (目標値)	ハンズオン支援数(件)	R7 15	R8 18	R9 20	R10 25
令和8年度 実施事業	世田谷に拠点を置く事業者の挑戦を補助金(最大180万円)+専門家+ネットワークでサポートし、事業の成長を支援するプログラム。 令和8年は最大18事業者を支援予定。				

事業名	第二創業支援				
事業内容	入居者や施設利用者に対する日常的な支援、セミナー開催、区とのハンズオン支援を通じて、変化を促し、サポートをする。				
行動指標 (目標値)	(スクール開催数(回)) <u>サポート件数(件)</u>	R7 30	R8 (40) 15	R9 (50) 18	R10 (50) 20
令和8年度 実施事業	既存事業とは異なる新事業・新分野への進出を検討する事業者に対して、日常的な支援やセミナーの開催、ハンズオン支援をすることで、経営の刷新を図るサポートを行う。また、区の事業承継プラットフォームとも連携を図る。				

【行動指標(目標値)の修正理由】

令和7年度計画では行動指標は「スクール開催数(回)」としていたが、第二創業を志す事業者が多くなく、第二創業に特化したスクールの開催よりも、新事業等への進出に関する包括的なサポート支援の実施がより効果があると判断したことから、行動指標をスクールの開催を含む「サポート件数(件)」に変更し、目標値も実質的な回数に修正したもの。

事業名	インキュベーションマネージャーの配置				
事業内容	コワーキングスペースに配置するインキュベーションマネージャーによる支援。				
行動指標 (目標値)	対応件数(件)	R7 50	R8 60	R9 70	R10 80
令和8年度 実施事業	コワーキングスペースに1~2名程度のインキュベーションマネージャーを配置し、日常的な支援を行うとともに、他事業者とのビジネスマッチング等を促す。				

事業名	コワーキングスペースでの交流促進				
事業内容	コワーキングスペースの共用部でイベントを実施することで、施設利用者同士の交流を促進する。				
行動指標 (目標値)	イベント参加者数(人)	R7	R8	R9	R10
		10	(20) 300	(30) 400	(40) 500
令和8年度 実施事業	コワーキングスペースの共用部で昼食会等のイベントを実施することで、経営の悩み事による事業者の孤立を防ぎ、施設利用者同士の交流を促進する。				

事業名	外部とのネットワーク作り				
事業内容	資金提供者や各界の専門家によるイベントを開催し、区内事業者のビジネス機会を創出する。				
行動指標 (目標値)	外部講師によるイベント 開催数(回)	R7	R8	R9	R10
		5	10	10	10
令和8年度 実施事業	運営事業者が提携するベンチャーキャピタル等の資金提供者や各界の専門家によるイベントを開催し、区内事業者のビジネス機会を創出する。				

事業名	セミナールームの活用				
事業内容	入居者や区内事業者にスペースをレンタルすることで、利用者の事業活動を支援する。				
行動指標 (目標値)	利用件数(件)	R7	R8	R9	R10
		8	(12) 30	(15) 35	(18) 40
令和8年度 実施事業	約130㎡のスペースを入居者や外部の区内事業者にセミナーや交流会等の会場としてレンタルすることで、利用者の事業活動を支援する。				

事業名	教室の活用				
事業内容	入居者や区内事業者にスペースをレンタルすることで、利用者の事業活動を支援する。				
行動指標 (目標値)	利用件数(件)	R7	R8	R9	R10
		10	(20) 80	(30) 90	(30) 100
令和8年度 実施事業	約63㎡のスペースは学校当時の雰囲気を残した設えとなっているため、打合せや交流のスペースのみならず、ロケ地としての利用も促進していき、施設のPRにも活用する。				

②起業・創業支援

ワークスペースを提供し、インキュベーションマネージャーのサポートによる他の事業者等との交流・連携の促進など、創業予定者やスタートアップ等の安定的な事業展開や成長に向けた支援を行う。

◆1階 チャレンジショップ

事業名	事業者 PR の支援				
事業内容	施設内にポッドキャストの収録機材を設置するとともに編集のサポートを実施し、事業者の PR を支援する。また、事業者の交流の場を生み出し、各事業者の取組み等を PR する時間を設ける				
行動指標 (目標値)	利用者数(人)	R7 10	R8 50	R9 100	R10 100
令和8年度 実施事業	外部の広報やポッドキャスト運営事業者と連携し、PR 施策や編集のノウハウにより事業者を支援していく。また、交流会やイベントの場などを活用し、参加者の事業内容を PR する場を設けることで、事業者の事業展開につなげる支援を行う。				

事業名	シェアキッチンの活用【KPI 2-2】				
事業内容	創業までに至らない出店希望者にシェアキッチンの利用を提供し、創業を支援する。				
行動指標 (目標値)	利用件数(件)	R7 10	R8 (30) 60	R9 (50) 70	R10 80
令和8年度 実施事業	創業までに至らない出店希望者にシェアキッチンを1日単位から提供し、実践の場を提供する。また、地域の飲食店と連携し、幅広い人が参加でき、相互に協力できるコミュニティ型のシェアキッチンを運営する。				

事業名	チャレンジショップの活用【KPI 2-2】				
事業内容	創業までに至らない出店希望者や新しいプロダクトの展開のためのテストマーケティング、客層とのマッチアップの実施を希望する事業者に出店スペース(チャレンジショップ)の利用を提供し、創業を支援する。				
行動指標 (目標値)	利用件数(件)	R7 10	R8 (30) 165	R9 (50) 180	R10 (80) 180
令和8年度 実施事業	創業までに至らない出店希望者や新しいプロダクトの展開のためのテストマーケティング、客層とのマッチアップの実施を希望する事業者に出店スペースを1日単位から提供し、実践の場を提供する。また、広場(校庭)で実施するマルシェへの参加を促し、地域との交流を促していく。				

◆2階 コワーキングスペース、セミナールーム

事業名	コワーキングスペースでのビジネスマッチング支援【KPI 2-3】				
事業内容	コワーキングスペースにインキュベーションマネージャーを配置し、利用者のメンタリングを実施するとともに、他事業者とのビジネスマッチング等を促す。				
行動指標 (目標値)	マッチング件数(件)	R7	R8	R9	R10
		5	(5) 7	(8) 10	10
令和8年度 実施事業	インキュベーションマネージャーが利用者のメンタリングを実施することや、コワーキングスペースを会場とした交流会や商談会を実施することで、事業者のビジネスマッチングを促していく。				

事業名	創業の基礎支援【KPI 2-2】				
事業内容	起業や創業に関する基礎知識を提供するセミナーを実施することで、参加者の起業や創業を促す。				
行動指標 (目標値)	セミナー開催数(回)	R7	R8	R9	R10
		3	5	5	5
令和8年度 実施事業	事業計画と資金繰りやマーケティングと販売・営業戦略など、起業や創業に関する基礎知識を提供するセミナーを実施することで、参加者の起業や創業を促す。				

事業名	アクセラレータープログラムの実施【KPI 2-1】				
事業内容	専門家によるアクセラレータープログラムを実施することで、事業者の起業や事業活動の加速(促進)を支援する。				
行動指標 (目標値)	プログラム支援社数(社)	R7	R8	R9	R10
		60	70	70	80
令和8年度 実施事業	新規開業するに際して必要とするスキルを身に着ける講座や、既に経営を担う方を対象として理想的なお店を経営するための具体的なノウハウを学ぶことができる、専門家によるアクセラレータープログラムを実施することで、事業者の起業や事業活動の加速(促進)を支援する。				

事業名	区民・事業者の区内定着支援				
事業内容	施設入居者に区内オフィス・店舗を紹介し、施設退去後の事業運営を支援する。				
行動指標 (目標値)	紹介可能物件数(件)	R7	R8	R9	R10
		1	3	5	5
令和8年度 実施事業	住宅を店舗にリノベーションする事業を生業とするスモールオフィス入居者や区内不動産事業者と連携して、施設入居者に区内オフィス・店舗を紹介し、施設退去後の事業運営を支援する。				

事業名	コワーキングスペース利用促進【新規】				
事業内容	コワーキングスペースの利用を促進することで、新たな交流や価値を創出し、産業の活性化に繋げる。				
行動指標 (目標値)	1日あたり利用者数(人) /日	R7 —	R8 60	R9 70	R10 75
令和8年度 実施事業	コワーキングスペースの新規利用者を獲得するために、SNS による PR や TRIAL DAY(体験利用)、イベント等を通じて利用を促す。				

③産業と連携した学びの支援

若い世代の学びの場として、常設の学びの場及びスクール事業を実施する。また、事業者等のスキルアップや学び直しにつながる取組みを実施する。

◆2階 コワーキングスペース、スクール、セミナールーム

事業名	常設の学びの場の提供【KPI 3-1】				
事業内容	子どもの創造性を育むツールを設置し、子どもが自由に利用できる常設の学びの場を提供する。				
行動指標 (目標値)	年間開放日数/日	R7 230	R8 250	R9 (250) 275	R10 (250) 300
令和8年度 実施事業	未就学児～小学生を中心に、子どもが自由に利用できるオープンエンドイを設置した常設の学びの場を提供し、親子連れや子どもが気軽に訪れることができる空間を提供する。 ※登録制				

事業名	アントレプレナー教育のプログラム(探究型スクール事業)【KPI 3-2】				
事業内容	子どもを対象とした創造性・探究心を育むスクール事業を展開し、多様な出会いを通して子どもの起業家精神を養う。				
行動指標 (目標値)	プログラム数/本数	R7 12	R8 (12) 20	R9 (18) 25	R10 (18) 30
令和8年度 実施事業	幼児から小学校低学年を中心にした子どもたち向けの、テーマ探究型のスクール事業として、自然や食など、4テーマを軸に構成。				

事業名	SDGs やソーシャルアクションにつながるプログラム(探究型スクール事業)【KPI 3-3】				
事業内容	子どもを対象とした探究型のスクールを運営。カリキュラムにSDGsの観点を盛り込む。フィールドワークや他テナントとも連携し、子どもたちとソーシャルアクションを考えていく。				
行動指標 (目標値)	プログラム数/本数	R7 12	R8 (12) 20	R9 (18) 25	R10 (18) 30
令和8年度 実施事業	講師(ラーニングパートナー)とともにSDGsの概念を学んだり、テーマに即した現地を実際に訪れ、実際に見たり、触れたりすることで、子どもが新たな発見や気づきを得ることができる機会を創出する。				

事業名	子どもの年間受入【KPI 3-4】				
事業内容	常設の学びの場及びスクールの運営を通して、子どもたちの学びの場づくり、居場所づくりに取り組んでいく				
行動指標 (目標値)	子どもの年間受入人数	R7	R8	R9	R10
	/延べ人数	2,500	(5,000) <u>7,500</u>	(5,000) <u>8,000</u>	(5,000) <u>8,000</u>
令和8年度 実施事業	上記の KPI3-1、3-2、3-3の活動に加え、子ども向けのイベントや隣接小学校との連携等を通じて、子どもたちの受け入れの土壌を固める。利用者(子どもや保護者)の様子やニーズを反映し、常に改善を続ける。夏には通年のスクール事業とは別にサマープログラムを開講予定。				

事業名	区民や事業者のリスキリング支援				
事業内容	テーマごとに連続形式のスクールを開催し、個人や事業者のリスキリングを支援する。				
行動指標 (目標値)	スクール開催数(回)	R7	R8	R9	R10
		30	40	50	50
令和8年度 実施事業	座学に加え、ワークショップやプレゼンテーションを交えた連続講座により、新しい環境に適応するために必要なスキルを習得することを目的としたリスキリングスクールを開催する。				

④区民・事業者にかかれた場

近隣地域と入居者の交流・協業など地域コミュニティの場としての機能に加え、入居者や事業者が開発した新たなテクノロジーなどの社会実証フィールドを提供する。

◆1階 飲食・物販区画

事業名	飲食・物販テナントの展開				
事業内容	施設内に世田谷のライフスタイルを象徴する飲食・物販テナントを誘致することで多くの来館者を呼び込み、地域にかかれた施設運営を展開する。				
行動指標 (目標値)	テナント数(件)	R7 14	R8 14	R9 14	R10 14
令和8年度 実施事業	施設ホームページや SNS での入居テナントの情報発信や施設内での交流を促す取り組みを実施し、入居テナントの経営を支援することで、安定的な来客者を呼び込むだけでなく、施設内のテナント同士や地域との連携を創出し、本施設ならではの取組みを展開する。				

事業名	メインエントランス機能の充実、ブックラウンジの整備 【KPI 4-1】				
事業内容	施設内にメインエントランスと併設したブックラウンジを開設し、様々な来館者の誘引を促す。				
行動指標 (目標値)	利用者数(人)	R7 3,000	R8 (4,000) 5,000	R9 (5,000) 5,500	R10 6,000
令和8年度 実施事業	施設のメインエントランスとなるブックラウンジには、良質なインプットとなるようなラインナップの書籍を取り揃えるとともにコーヒーラウンジを設置して、誰もが訪れたくなるような過ごしやすく、開かれた空間を整備する。				

事業名	ワークショップの開催 【KPI 4-2】				
事業内容	施設内のメインエントランスと併設したブックラウンジを中心に各区画を活用した、誰もが気軽に参加できるワークショップを開催する。				
行動指標 (目標値)	ワークショップ開催数 (回)	R7 3	R8 (5) 60	R9 (10) 70	R10 (15) 80
令和8年度 実施事業	誰もが参加しやすいテーマのワークショップを実施することで施設の賑わいを演出することで、多様な来館者の誘致を促すとともに、参加者に新たな気付きや発見を提供する。				

事業名	食堂(カフェスペース)の活用 【KPI 4-2】				
事業内容	施設内の約 250 m ² の大型カフェを活用し、入居者同士の交流や地域の交流を促進するイベントやパーティー等の実施により、施設の賑わいを創出する。				
行動指標 (目標値)	団体利用・イベント開催 回数(件)	R7 3	R8 (5) 80	R9 (8) 90	R10 (12) 100
令和8年度 実施事業	可変性のある家具や什器を用いることで、様々なイベントやパーティー等での活用を可能とし、施設の魅力向上と賑わいの創出を図っていく。				

◆体育館棟

事業名	クラブハウス等を活用したスポーツ推進【KPI 4-1】				
事業内容	体育館棟内でシャワーを併設したクラブハウスの運営や各種スポーツプログラム、ランニングクラブ等を開催し、スポーツの良さを広げるとともにコミュニティの醸成を図っていく。				
行動指標 (目標値)	利用者数(人)	R7	R8	R9	R10
		1,000	(1,200) 3,000	(1,500) 3,250	(1,800) 3,500
令和8年度 実施事業	体育館棟内でシャワーを併設したクラブハウスの運営や各種スポーツプログラム、ランニングクラブ等を開催し、スポーツの良さを広げるとともにコミュニティの醸成を図っていく。				

事業名	スポーツフェスの実施【KPI 4-2】				
事業内容	体育館にて各種スポーツフェスを開催し、施設の賑わいを創出する。				
行動指標 (目標値)	開催回数(回)	R7	R8	R9	R10
		1	2	3	3
令和8年度 実施事業	体育館において、メジャースポーツからマイナースポーツまで、様々なスポーツを体験できるブースを設け、誰でも気軽に参加できるスポーツフェスを開催し、施設の賑わい創出とともに、新たなスポーツコミュニティの創出を図る。				

事業名	スタジオ活用【KPI 4-2】				
事業内容	体育館棟内スタジオにて各種スポーツやヨガ、演劇等の教室を開催し、スポーツ以外の活動とも積極的に接点を作る。				
行動指標 (目標値)	開催回数(回)	R7	R8	R9	R10
		5	(10) 700	(15) 750	(20) 800
令和8年度 実施事業	体育館棟内スタジオにて各種スポーツやヨガ、演劇、音楽など、様々なジャンルの教室を開催し、新たなコミュニティを創出する。				

◆広場(校庭)

事業名	社会実践による企業、NPO、大学等との連携				
事業内容	企業業、NPO、大学等と連携し、施設内広場(校庭)にて社会実験の場を提供し、新たなビジネスの創出を促す。				
行動指標 (目標値)	連携社数(社)	R7	R8	R9	R10
		1	2	3	3
令和8年度 実施事業	廃材を再利用した遊具の開発や地域のエリアマネジメント関連業者と連携したモビリティの活用など、ジャンルを問わず様々な可能性を模索する社会実験を行う。				

事業名	地域連携イベントの開催【KPI 4-2】				
事業内容	施設内広場(校庭)等で世田谷パン祭りのような地域と連携したイベントや近隣の学校と連携したイベントを開催し、地域との一体感を醸成する。				
行動指標 (目標値)	イベント開催回数(回)	R7	R8	R9	R10
		2	(4) 10	(6) 13	(8) 15
令和8年度 実施事業	施設内広場(校庭)等にて、地域や近隣の学校と連携して作り上げる、まちの賑わいを創出するイベントを定期的で開催する。				

事業名	誰もが気軽に訪れることのできる空間の創出【KPI 4-1】				
事業内容	屋外広場(校庭)から繋がるブックラウンジやルーフバルコニーを整備・運営することにより、施設への多くの来館を促す。				
行動指標 (目標値)	来館者数(人)	R7	R8	R9	R10
		300,000	500,000	550,000	550,000
令和8年度 実施事業	植栽等を配置した、明るく開けたブックラウンジやルーフバルコニーを整備し、ワークショップ等のイベントも開催することで、誰もが気軽に訪れることのできる空間を創出する。				

事業名	マルシェの開催【KPI 4-2】				
事業内容	広場(校庭)でマルシェを開催することにより、テナント出店やキッチンカー出店などで事業者に出店機会を提供するとともに、施設の賑わいを創出する。				
行動指標 (目標値)	開催数(回)	R7	R8	R9	R10
		10	20	25	25
令和8年度 実施事業	週末を中心に、月に1回程度、飲食や物販等のマルシェを開催する。なお、開催回数は順次拡大していく。				

◆広場及び屋上

事業名	菜園や植栽を活用した取り組み【新規】				
事業内容	屋上や広場を活用して、菜園や植栽管理を通じた人と自然の共創から都市に循環と新たな文化を育てる環境に優しい都市空間を創出し、菜園に集まる人々を繋ぎ地域コミュニティを形成する。				
行動指標 (目標値)	菜園や植栽を活用した 取組件数(件)	R7 —	R8 180	R9 200	R10 220
令和8年度 実施事業	利用者とともに菜園・植栽を整備することやワークショップ等のイベントも開催することで、コミュニティを形成する。また、入居テナントとの連携や隣接する小学校等と連携することで、新たな価値を生み出す取組を実践する。 ※一部登録制				

事業名	脱炭素に資する取組み【新規】				
事業内容	施設を活用して CO ₂ の削減等の環境に配慮した取り組みの普及・啓発等を行い、持続可能な社会の実現に寄与する。				
行動指標 (目標値)	脱炭素に資する取組件 数(件)	R7 —	R8 3	R9 5	R10 7
令和8年度 実施事業	屋上に設置した太陽光パネルによる電力供給や CO ₂ の削減等の環境に配慮した取り組みを浸透させることで、持続可能な社会の実現を目指す。				

事業名	入居テナント事業者と連携した取り組みやイベントの実施【新規】				
事業内容	入居テナント事業者と連携したイベントの実施することで、賑わいを創出するだけでなく、連携事業者の事業内容を広く周知することで成長を支援する。				
行動指標 (目標値)	連携件数(件)	R7 —	R8 20	R9 30	R10 40
令和8年度 実施事業	入居テナント事業者と連携したイベントの実施することで、賑わいを創出するだけでなく、連携事業者の事業内容を広く周知することで成長を支援する。				

⑤その他の取組み

事業名	社会・地域課題の解決に関する取り組みの実施【新規】				
事業内容	社会課題や地域課題に対してイベント・ワークショップ・ボランティア等、様々な手法を用いて解決に向けた取り組みを行う。				
行動指標 (目標値)	取組件数(件)	R7 —	R8 8	R9 10	R10 12
令和8年度 実施事業	アントレプレナーシップの促進や地球温暖化やごみの廃棄に関する環境問題、生きづらさを抱えた方の就労に関する課題など、様々な社会・地域課題に対して解決に向けた取り組みを行っていく。				

7 収支計画

単位:千円

事業別	本体事業	コワーキング スペース	スクール	合計
費目				
入居者賃料（共益費・光熱水費含む）	104,500			104,500
営業売上高（イベント・物販・施設使用料）	30,000	42,581	22,358	94,939
区 地域連携型ハンズオン支援事業委託費	44,324			44,324
区 体育館管理委託費	21,755			21,755
収入 小計	200,579	42,581	22,358	265,518
事務局運営費・各種事業費	30,000	9,000	13,881	52,881
広報・宣伝費	4,000	360		4,360
施設管理費（清掃・植栽管理・保守点検等）	17,000			17,000
備品・消耗品費	3,400	1,800	600	5,800
光熱水・通信等	17,000	3,000	600	20,600
賃借料（共益費含む）	13,200	15,000	3,808	32,008
保険・諸税	7,800	120		7,920
修繕費・追加投資	16,200			16,200
地域連携型ハンズオン支援事業	44,324			44,324
体育館管理費	21,755			21,755
原状回復積立費	2,000			2,000
システム・リース費用等	2,200	1,800	612	4,612
その他経費（雑費含む）	2,150	1,440	450	4,040
減価償却費	18,750	4,200	1,488	24,438
支出 小計	199,779	36,720	21,439	257,938
年度収支	800	5,861	919	7,580

※コワーキングスペースとスクールの運営は本体事業と会計が異なるため、別表記となっている。

※合計の金額については、別会計の合算値のため、参考値である。

8 他事業との連携

世田谷区産業連携プラットフォーム「SETAGAYAPORT」の交流会の開催や事業者間の連携促進、「三茶のミライ」など地域の生活拠点におけるまちづくりと連動した賑わいの創出など、他事業との連携を積極的に進め、地域経済の更なる活性化につなげていく。また、隣接する小学校との連携を継続し、施設見学や菜園での栽培等で交流を図るなど、地域一体となった取り組みも進める。

また、令和7年度に連携した事業者と引き続き連携を継続し、新たな価値の創出及び地域経済の持続的な発展を目指していく。

【連携・共創を予定している事業者等】

(1)地域

①三宿四二〇商店街

- ・毎年世田谷公園で実施される商店街が実行委員を務める日本最大級のパンのイベントである「世田谷パン祭り」。国内はもとより海外からも多数の参加がある当イベント開催への協力を通じて、地域とのつながりを広く全国に発信する。

- ・定期的に実施しているイベントやボランティア活動など、令和7年に引き続き連携を継続する。また、区と連携し、就労支援機関の登録者が参加する機会を設け、障害者や生きづらさを抱えた方が社会と接点を持つことができる取組みを実施する。

②三宿・池尻・大橋・東山および周辺地区エリアマネジメント協議会／池尻大橋駅を中心に半径 1.0km を対象エリアとして、住宅地を中心とした環境に配慮した「静かな住環境」と「にぎわい」との共存や、エリア外からの人流創出による対象エリアの価値向上と活性化などに取り組む事業と連携することにより、近隣繁華街とは異なるこの土地ならではの魅力づくりに取り組む。

令和7年度は施設の広場を活用して、子どもの向けの「遊び場創出事業」を実施した。

令和8年度は社会実験的な側面を含んだ取組みを実施する予定である。

③世田谷区商店街連合会と連携し、広く区内商店会の参加者を募り、商店街活性化を目的としたセミナー等の取組みを行う。

(2)世田谷区事業

①SETAGAYAPORT／施設の強みであるソーシャルビジネス支援機能と、せたがや産業創造プラットフォーム「SETAGAYAPORT」の連携により、更なる地域課題解決と、プラットフォームメンバー並びに施設利用者のビジネスチャンス獲得に繋げる。

②事業承継プラットフォーム「relay the local 世田谷区」／区の課題である区内事業者の高齢化等による廃業を抑止するため、第三者承継の譲り手・継ぎ手を区の事業者マッチングプラットフォームに誘導する取組みを行う。

(3)学校

①区立小学校／隣接小学校である区立池尻小学校との連携事業を継続する。引き続き、当施設を活用した各学年における総合的な学習の時間でのキャリア教育や入居事業者との連携したアントレプレナーシップの醸成につながる取組みの実施などを予定。

②各種専門学校／各種専門学校と連携し、当施設内飲食店やシェアキッチンを活用した生徒との協力事業を検討していく。

③特別支援学校／特別支援学校と連携し、当施設を活用した生徒の社会体験や就労体験等の事業を検討していく。

(4)他自治体

令和 7 年度に引き続き、視察等を通じて他自治体と情報交換を行い、区内産業の活性化につながる他自治体の取組みや他自治体が運営するインキュベーション施設について情報収集することで、当施設の提供するプログラム等に活かしていく。

評価委員会委員

氏名	肩書
長山 宗広	駒沢大学経済学部教授
飯石 藍	公共R不動産 メディア事業部マネージャー
加勢 雅善	NPO法人ETIC. ソーシャルイノベーション事業部 兼 事業本部 シニア・コーディネーター
平岩 国泰	特定非営利活動法人 放課後NPOアフタースクール 代表理事
島田 成年	東京商工会議所 世田谷支部 副会長
上田 暁	池尻東親会 会長
有馬 秀人	世田谷区 政策経営部長

運営事業者説明（事業者選定プロポーザルの提案書から抜粋）

◆(株)散歩社

運営コンソーシアム代表企業。BONUS TRACK（下北沢）の企画・施設運営をはじめとして、まちづくりや店舗運営に関する企画・運営・コンサルティングを行う。

◆小田急電鉄(株)

東京都・神奈川県を中心に、鉄道や不動産事業などを展開。「地域価値創造型企業」を目指し、沿線まちづくりに取り組む。下北沢エリアのまちづくり「下北沢線路街」では、BONUS TRACK の開発事業者として(株)散歩社と連携した企画・管理運営を行う。

◆オールドファッション(株)

三宿でハンカチ専門店として2008年に創業。全てオリジナルで天然繊維を使った日本製のものづくりを行う。代表の間中氏が商店会の会長を務めるなど、地域と深い関わりを持つ。

◆MIRAI-INSTITUTE(株)

千代田区を拠点に、未来を思考し行動するチームとして2012年設立。働き方の未来の実践として企業戦略の企画や立案に関わるシェアオフィス「MIDORI. so」の運営を行う。

◆フリー(株)

人事労務や会社設立支援とスモールビジネスのバックオフィス業務を効率化するクラウドサービス「freee」を開発・提供している。利用事業者数は100万社を突破し、クラウド会計ソフト導入シェア No.1

◆まちの研究所(株)

「子ども・保育・教育領域」と「コミュニティづくり、まちづくり領域」の融合から、新たな価値の創造を目指している企画会社。姉妹会社に都内で5園の認可保育園・認定こども園「まちの保育園・こども園」を持つ。

入居テナント一覧（令和8年1月31日現在）

飲食・物販・サービス（1階）			スモールオフィス（3階）		
部屋No	店舗名	内容	部屋No	事業者名	内容
101	—	—	301	ライスプレス(株)	出版、制作プロダクション
102	NAOT SETAGAYA	シューズショップ	302	(株)HIROBA	映像制作
103	UNROOF	レザークラフトショップ	303	ローカルフードサイクリング(株)	コンポスト製作、生活関連サービス
104	APERRO VILLAGE	ワインショップ	305	BOOKPACKERS	出版
105	浪漫花店	フラワーショップ	306	VALUE BOOKS/ NUMABOOKS	小売業
106	IAM	アパレルショップ	307	(株)Moon Studios	広告・映像制作
107	発酵性食物繊維のおみせ KINNOE	食品販売	308	(公社)世田谷工業 振興協会	産業団体
108	namida	レストラン	309	(株)イコールコンディション	製造・販売
109	SUNDAY ISSUE ROOM	ギャラリー/サロン	311	(株)メンテル	情報通信（ソフトウェア/コンサルティング）
110	After School Brewery	ビール醸造所/ 販売	312	(株)ルーヴィス	建設・不動産
111	れれれん	飲食店	313	(株)ケルン	デザイン・広告
112	洋食api	レストラン	314	THE SHE	小売・製造・編集
114	A day in the coffee	コーヒー焙煎所/ 販売	315	(株)インクワイア	メディア・デザイン・ 広告、コンサルティング
116	PLAY! SETAGAYA	室内遊び場	316	Coalition(株)	採用コンサルティング・ マーケティング
118	Marked池尻/GOOD TEMPO- MUSIC, BAR & PLANTS-	食堂	317	(株)UPDATER	エネルギー、 電力小売



102 シューズショップ
NAOT SETAGAYA

1942年から80年以上続く、ヘアライヴ語で“オアシス”を意味する、革靴ブランド「NAOT」。人間工学に基づき歩きやすさを徹底的に求めた、優しい履き心地の靴を販売。奈良・愛知・東京（麻布）に続く4つめの直営店となる。



103 レザークラフトショップ
UNROOF

「職着の有無に問わず自分の可能性を信じられる社会」を目指すし、2017年に東京都東村山市で革工房を設立した。発遣・精神・身体障がいなど多様な背景をもつ職人たちが作り上げる革製品ブランド。



104 ワインショップ
APERVO VILLAGE

フランスでディナーの前に軽くワインとつまみを楽しむ習慣“アペロ”を日本にも広めたいとスタートした「APERVO」の新店舗。“ワインを学び、味わう”体験型の空間をコンセプトに、オーガニック・自然派を中心に厳選した300種以上のワインを販売。気盛に一杯からワインを角打ちスタイルで提供するほか、テイステイングイベントなども開催予定。



105 フラワーショップ
浪漫花店

ブレイルでロマンティックな花を。をコンセプトに、オーナー自ら選りすぐった花々やインポート花器を販売。



107 腸活ショップ
発酵性食物繊維のおみせ KINNOE

発酵性食物繊維の魅力「食べる・買える・食べられる」体験型ショップ。毎日の食事やおやつに無理なく取り入れるお手伝いを。を、腸活の新拠点です。



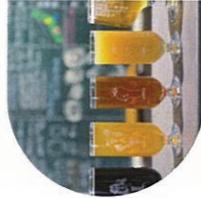
108 レストラン
namida

2014年に北沢で誕生した同店が移転オープン。日本各地の旬の食材と、伝統的な製法で受け継がれてきた調味料を取り入れた料理を通じて、季節や土地の個性を映し出す「食の世界観」を体験できる。日本酒やワインとの繊細なペアリングとともに、時・味・香りが響き合う、唯一無二の食体験を提供。



109 キャララー / サロン
SUNDAY ISSUE ROOM

アートに関わるクリエイションや企画などを行うSUNDAY ISSUEが「サロン」をキュレーション。さまざまなジャンルのクリエイターやサービスを提供する技術者などと協業し、新しい体験や学び、サービス等を提供する。その他、アートの展覧会やイベントも開催予定。また、ネコへの“偏愛”を築く「Cat's ISSUE」のオリジナルグッズも販売。



110 ビール醸造所
After School Brewery

本プロジェクトを機に立ち上がった三箱ビール合同会社の1号店となる。大人の放課後活動をテーマにしたクラフトビール醸造所。出来立てビールが飲めるタップルームを併設するほか、地域や異業種とのコラボレーションなどの活動も予定。



112 レストラン
洋食 api

人気酒場「マルコ」「下北六角」など6店舗を展開する2TAPSによる「町の洋食堂」をコンセプトにした新業態。昼は総柄豚のポークジンジャーや機かしのナポリタンなどの定番の洋食メニューを提供。夜はイタリア料理やスペイン料理をベースにしたワインに合う料理を楽しめる。



114 コーヒー焙煎所
A day in the coffee

毎日の暮らしに寄り添うコーヒーを届ける小さな焙煎所。焙煎したコーヒー豆やテイカアウトのコーヒーを販売。香りと味わいを大切に、日々のひとときをちよと特別にする一杯を提供する。



115 配信スタジオ
HOME / WORK STUDIO

ポッドキャスト収録やライブ配信が行えるスタジオ。入居者による番組や「とつとつ」のオリジナル番組など、多種多様なコンテンツを収録・配信。さまざまな人が自らのこころばを発信することができる環境の提供を目指す。



116 屋内遊び場
PLAY! SETAGAYA

東京・立川にある、絵とことばがテーマの美術館「PLAY! MUSEUM」と子どもたちのための屋内広場「PLAY! PARK」からなる施設「PLAY!」の小さなサテライト。「作る」をテーマに、親子で楽しむユニークなワークショップなどを開催。



117 シェアキッチン
HOME / WORK KITCHEN

ケータリングやキッチンカーの仕込み場所としての利用のほか、その場で飲食店営業・菓子店営業にも利用可能な製造許可付きレンタルシェアキッチン。いつかお店を持ちたいと思っている方、趣味を仕事にしてみたい方など、フードビジネスのスタートアップを支援。



118 食堂
Marked 池尻 / GOOD TEMPO -MUSIC, BAR & PLANTS-

「街の CANTEEN (食堂)」をテーマに健康的な定食や味わい深いパン、スイーツなど日常の食を提供するカフェ・レストラン。夜は GOOD TEMPO によるお酒と音楽、南国植物を楽しむ空間に変わる新業態。



119・121 体育館受付 / スタジオ / シャワールーム
neighbors sports club

「スポーツは、こわくなく」テーマに、様々なコミュニティを育むスポーツクラブ。ブラジリアン柔術・ダンス・ランニング・ダブルダッチ・ヨガなど様々なスクール・クラブ運営、スポーツをより身近に感じてもらうためのイベント企画運営を行い、レンタルスペース、ランニングステーションとしても利用可能です。



119・メインエントランス
とつとつと小さな声とあわいの本

Takram と株式会社バリューブックスが共同でプロジェクトする、施設の総合受付、コーヒースタンドを兼ねたブックラウンジ。ドリンク片手にゆっくりに語り出す言葉が本と響き合い、世界の新なる興行きを見ることができる空間を提供。



201・206 オフィス / コワーキング
MIDORI.so Ikejiri

インキュベーションマネージャーが常駐し、自然と事業支援や伴走し合っているような環境をつくり、クリエイティブワーカーの交流や新たなビジネスの機会を創出する MIRAI-INSTITUTE 株式会社が運営するコワーキングスペース。



207 クリエイティブラーニングスクール
レンズ

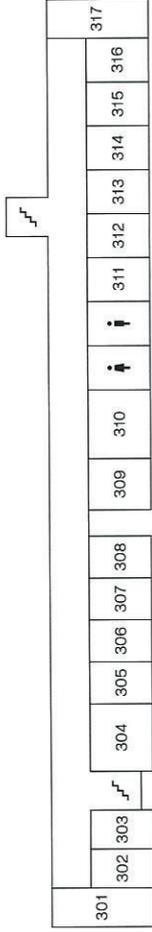
自分の興味・関心を起点に、創造的な環境の中で出会いや観察、表現、発想をしながら、思考の広がりと深まりを促す、まじりの研究所株式会社による幼児〜小学生向けのクリエイティブラーニングスクール。



HOME / WORK VILLAGE FLOOR MAP

3F

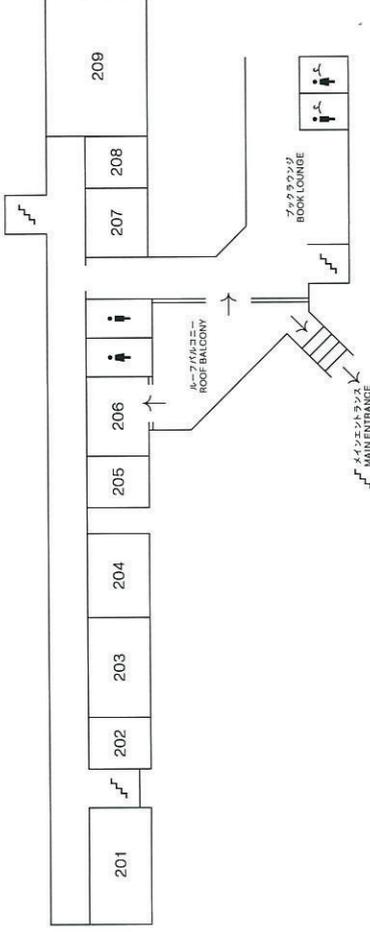
OFFICE
MEETING ROOM
(RF: ROOFTOP FARM)



- RF The Art Farm 合同会社
- 301 ライブレス株式会社
- 302 株式会社 HIROBA
- 303 ローカルフードサイクリング株式会社
- 304 教室
- 305 BOOKPACKERS
- 306 VALUE BOOKS / NUMABOOKS
- 307 株式会社 Moon Studios
- 308 公益社団法人 世田谷工業振興協会
- 309 株式会社 イコールデザインジョン
- 310 ミーティングルーム
- 311 株式会社 メンテル
- 312 株式会社 ルーヴィス
- 313 株式会社 ケルン
- 314 THE SHE
- 315 株式会社 インクワイア
- 316 Coalition 株式会社
- 317 株式会社 UPDATER

2F

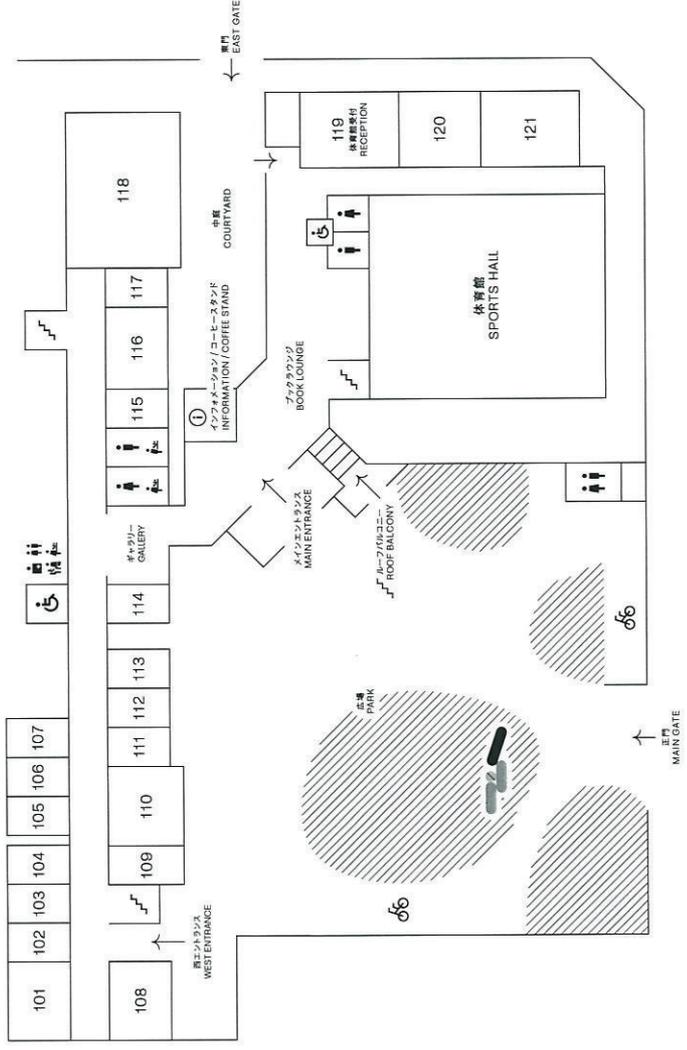
CO-WORKING
CREATIVE LEARNING SCHOOL
HALL



- 201-206 オフィス / コワーキング / キャララー MIDORI:so Ikejiri
- 207-208 クリエイティブライティングスクール レンズ
- 209 ホール

1F

BOOK LOUNGE
SPORTS HALL
RESTAURANT/SHOP
SHARED KITCHEN
PODCASTING STUDIO



- 101 (coming soon)
- 102 シューズショップ NAOI SETAGAYA
- 103 レザータフトショップ UNROOF
- 104 ワインショップ APÉRO VILLAGE
- 105 フラワーショップ 浪漫花店
- 106 (coming soon)
- 107 醸造ショップ 発酵性食物繊維のおみせ KINNOE
- 108 レストラン namida
- 109 キャララー / サロン SUNDAY ISSUE ROOM
- 110 ビール醸造所 After School Brewery
- 111 (coming soon)
- 112 レストラン 洋食api
- 113 オフィス 方方株式会社
- 114 コーヒー焙煎所 A day in the coffee
- 115 配信スタジオ HOME /WORK STUDIO
- 116 層内遊び場 PLAY1 SETAGAYA
- 117 シェアキッチン HOME /WORK KITCHEN
- 118 食堂 Marked 池尻 / GOOD TEMPO -MUSIC- BAR & PLANTS-
- 119 体育館受付 / スタジオ neighbors sports club
- 120 地域交流あいだい活動拠点 池尻ふれあいルーム
- 121 シゃワーーム / スタジオ neighbors sports club


homeworkvillage.com

[@homeworkvillage](https://www.instagram.com/homeworkvillage)



産業活性化拠点「HOME/WORK VILLAGE」における運営事業者の広報について

施設ホームページ

施設ホームページのトップ画面



プログラム・イベント一覧ページ



アクセラレータープログラム案内ページ

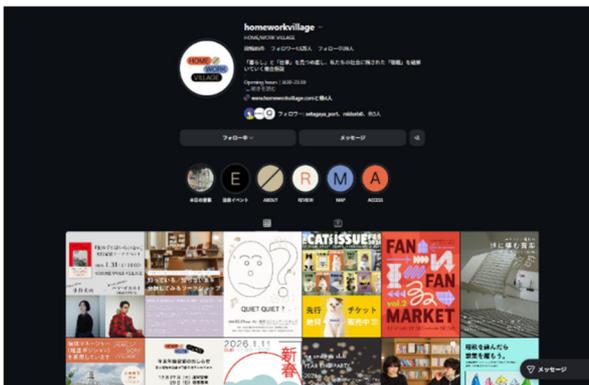


個別イベント紹介ページ



Instagram (インスタグラム)

施設公式アカウントページ



note(メディアプラットフォーム)

Note トップページ



フォロワー数

プレオープン (R7. 4. 16)	グランドオープン後 (R7. 7. 29)	現在 (R8. 1. 23)
3,700	7,554	15,154

メディア掲載

TV	4件
新聞	4件
WEBニュース	148件
ラジオ	3件
雑誌	6件

視察対応

37件（自治体、民間、教育機関、産業団体等 ※うち自治体12件）

池尻小学校との連携

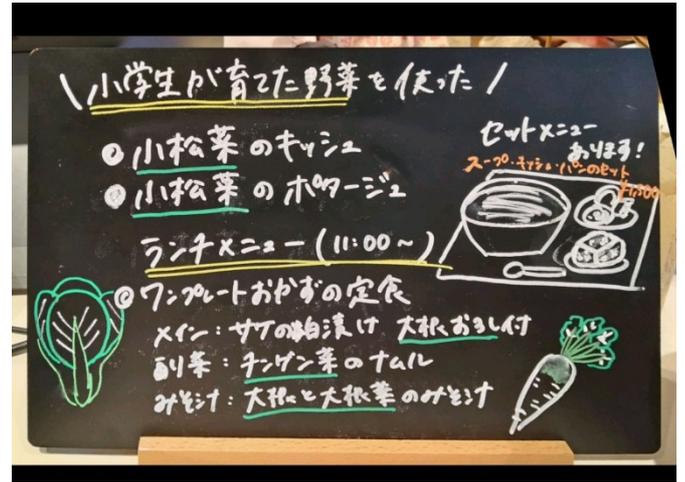
隣接の池尻小学校とは、環境学習や職業体験など施設入居者等と連携した取組みを実施することで、多様な学びの機会を提供し、児童のキャリア形成の一部となるような取組みを進めている。

以下は、令和8年1月22日に3年生が入居テナントである株式会社WATが運営する飲食店Marked池尻に協力いただき、職業体験を実施した様子。

店舗入口には小学生が作成したチラシが掲出された



当日のメニュー表



店頭での接客および受注体験



店内での調理補助体験

